イ・ムジチ合奏団

I MUSICI

イ・ムジチ合奏団 with 荘村清志

2015年10/20(火)19：00
紀尾井ホール
Tuesday, October 20, 2015 at 7 p.m.
Kioi Hall

全指定席 ¥10,000

©佐藤弾治

ジェミニアーニ：合奏協奏曲第12番 ニ短調「ラ・フォリア」
Geminiani : Concerto grosso No. 12 in D minor “La follia”

ヴィヴァルディ：リュート（ギター）協奏曲 ニ長調 RV93（ギター：荘村清志）
Vivaldi : Lute (Guitar) Concerto in D major RV93（Guitar : Kiyoshi Shomura）

ヴィヴァルディ：弦楽のための協奏曲 ニ短調 RV127
Vivaldi : Concerto for Strings in D minor RV127

ジュリアーニ：ギター協奏曲第1番 イ長調 op. 30（ギター：荘村清志）
Giuliani : Guitar Concerto No. 1 in A major op. 30（Guitar : Kiyoshi Shomura）

ロメロ：弦楽のためのフーガ・コン・パハリージョ
Romero : Fuga con Pajarillo for Strings

ピアソラ：ル・グラン・タンゴ
Piazzolla : Le Grand Tango for Cello and strings

セルバンテス：５つのキューバの舞曲
Cervantes : Five Cuban Dances for strings

ピアソラ：室内オーケストラのための3つの小品
Piazzolla : Three pieces for strings orchestra and piano

イ・ムジチ合奏団

―ローマ派・コレッリの生徒たち＆「四季」

2015年10/24(土)19：00
サントリーホール
Saturday, October 24, 2015 at 7 p.m.
Suntory Hall

S ¥10,000　A ¥8,500　B ¥7,000
C ¥5,000　D ¥3,000

コレッリ：合奏協奏曲 ニ長調 op. 6-4
Corelli : Concerto Grosso in D major op. 6 No. 4

ヴァレンティーニ：合奏協奏曲 イ短調 op. 7-11
Valentini : Concerto Grosso in A minor op. 7 No. 11

ロカテッリ：合奏協奏曲 ハ短調 op. 1-11
Locatelli : Concerto Grosso in C minor op. 1 No. 11

ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」op. 8
Vivaldi : “Le quattro stagioni” op. 8

KAJIMOTO

主催：KAJIMOTO　後援：イタリア共和国大使館

協力：株式会社ソニー・ミュージックダイレクト／ユニバーサル ミュージック合同会社

今なお進化を続ける“永遠のイ・ムジチ”

今秋、再びイ・ムジチ合奏団が日本で「四季」を演奏します。ロックで言えば、ベンチャーズやKISSのように。いえ、これは決して揶揄しているわけではありません。

ご存じ「永遠のベストセラー“イ・ムジチの四季”」というキャッチコピーはまさしくその通りで、彼らの演奏するヴィヴァルディ「四季」はいつも本当に美しい。1952年にローマの名門サンタ・チェチーリア音楽院出身の俊英12人は、彼らの偉大なイタリア芸術のDNAをもって、それまで“マニアック”な世界でしかなかったバロック音楽を大衆にも解放、「四季」が今のように、それこそBGMでも頻繁に流れるくらい有名になったのは他ならぬ彼らのおかげです。

（余談ですが、藤子・F・不二夫の漫画『エスパー魔美』で、魔美ちゃんの友人の富山くんが自宅で自慢のレコード・コレクションをかけるシーン。「“四季”といえばイ・ムジチが定評あるところで・・・」という台詞が出て来ます。これだけ世間でも「四季」といえばイ・ムジチなのです）

しかし時代は流れ、今やヴィヴァルディはもちろん、バロック音楽といえばピリオド（古）楽器アンサンブルの独壇場。クラシックのコア・ファンにとって「四季」といえば、今やエウローパ・ガランテやイル・ジャルディーノ・アルモニコなのかもしれません。

ではイ・ムジチの「四季」は時代遅れなのか？いえ、それは違う。ぜひ実演を聴いてみていただきたいと思います。メンバーは変われども、60余年積み重ねてきた「四季」の伝統―― イタリアの碧空を駆ける歌のように美しい“カンタービレ”、ラテン芸術家たちならではの噴き上がるような“コン・ブリオ”は不変です。「『四季』ってやっぱりこれだよなぁ」という手応えでいっぱい。そしてさらにイ・ムジチの貪欲な精神は最近の古楽のスパイスまで微妙に採り入れて、新鮮さにも欠くことがありません。

今回の来日では、ヴィヴァルディ「四季」へ至る、コレッリ発のイタリア合奏協奏曲の伝統を披露するのに加え、もう一夜。ギターといえばこの人、昨年演奏生活45年を祝った荘村清志とのコラボレーションで、ラテン魂あふれるコンサートも。

ほとばしるイ・ムジチの美しき歌。ご期待ください！

イ・ムジチ合奏団　I MUSICI

1952年、12人の若く才能溢れるローマ・サンタ・チェチーリア音楽院の卒業生たちによって結成。編成は、ヴァイオリン6人、ヴィオラ2人、チェロ2人、コントラバス1人、そしてチェンバロ。翌年4月、ラジオ放送用にリハーサルをしているイ・ムジチを聴いた大指揮者トスカニーニが、ジャーナリストの前で彼らについて熱っぽく語り、自らの写真に「素晴らしい！絶品だ！まだ音楽は死んでいなかった！」という言葉を寄せて彼らに贈った。まさにこのときが、その後の驚異的な数々の成功の始まりであった。彼らの録音したヴィヴァルディの『四季』は世界中で空前のバロック・ブームをもたらし、日本でも記録的なセールスを記録した。結成以来半世紀余、イタリアの高く突き抜ける青空のように明るい彼らのサウンドは、今も世界中の人々の心を幸福感で満たし続けている。

荘村清志（ギター）　Kiyoshi Shomura, *Guiter*

©得能通弘

実力、人気ともに日本を代表するギター奏者として、ソロ活動に加え、フルート、ピアノ、ヴァイオリン、チェロや声楽などとの共演にも積極的に取り組み、ギターの魅力を様々な形で伝えている。

2007年にNHK教育テレビ「趣味悠々」に講師として出演。2009年にはビルバオ交響楽団と共演したCD《アランフェス協奏曲》をリリース、同団とは日本ツアーも行い好評を博した。2013年にはCD《アルハンブラの想い出》をリリース、2014年にはデビュー45周年を記念して東京で協奏曲3曲を弾いたコンサートのほか、各地でリサイタルを行い、円熟した演奏を聴かせた。現在、東京音楽大学客員教授。

イ・ムジチによる6種類の《四季》をまとめた美麗ボックスセット!

イ・ムジチの《四季》

DECCA

～オリジナル・ジャケット・コレクション／イ・ムジチ合奏団

ヴィヴァルディ：協奏曲集《四季》
（協奏曲集『和声と創意への試み』作品8から）

ソリスト：[CD 1] フェリックス・アーヨ（1955年モノラル録音）
[CD 2] フェリックス・アーヨ（1959年録音）
[CD 3] ロベルト・ミケルッチ（1969年録音）
[CD 4] ピーナ・カルミレッリ（1982年録音）
[CD 5] フェデリコ・アゴスティーニ（1988年録音）
[CD 6] マリアーナ・シルブ（1995年録音）

イ・ムジチ合奏団

CD　6枚組　UCCD-4826/31
定価¥5,400（税込）

http://www.universal-music.co.jp/classics/
発売・販売元：ユニバーサル ミュージック合同会社

「四季」の代名詞とも言える“音楽家”がおくる、新たな息吹。

I MUSICI（イ・ムジチ）
ヴィヴァルディ：四季

半世紀以上にわたり、ヴィヴァルディの「四季」を世界中に知らしめてきたI MUSICI（イ・ムジチ）による、新たな「四季」。2012年新録音盤。

I MUSICI イ・ムジチ（録音メンバー 2012）

Violins
アントニオ・アンセルミ
Antonio Anselmi, N. Amati- 1676 Cremona
マルコ・セリーノ
Marco Serino, N. Amati- 1661 Cremona
エットーレ・ペレグリーノ
Ettore Pellegrino, G. Cappa- 1691 Saluzzo
パスクァーレ・ペレグリーノ
Pasquale Pellegrino, V. Postiglione - 1880 Napoli
クラウディオ・ブッカレッラ
Claudio Buccarella, G.B. Ceruti - 1796 Cremona
ジャンルカ・アポストリ
Gianluca Apostoli, G. Pressenda- 1821 Torino

Violas
マッシモ・パリス
Massimo Paris, P. Guarneri - 1697 Mantua
シルヴィオ・ディ・ロッコ
Silvio Di Rocco, Blaurock-G. da Salò - 1600 Brescia

Cellos
ヴィト・パテルノステル
Vito Paternoster, L. Carcassi - 1780 Firenze
ピエトロ・ボスナ
Pietro Bosna, L. Storioni - 1791 Cremona
(courtesy of m. P. Lacchio)

Double Bass
ロベルト・ガンビオーリ
Roberto Gambioli, C. Farotto - 1935 Milano

Cembalo
フランチェスコ・ブッカレッラ
Francesco Buccarella, F. Bettenhausen – French model Haarlem
(courtesy of m. Marco Marzocchi)

2015年来日公演曲目を収録したニューアルバム
10月発売予定!
ソニー・ミュージックダイレクトより

好評発売中 ESCC 33 ￥2,400＋税／発売元：ソニー・ミュージックレーベルズ

チケットのお申込み

カジモト・イープラス　検索

http://kajimotoeplus.com/

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター（10:00～18:00）もご選択いただけます。ホームページからもお申込みいただけます（パソコンもケータイも同じアドレス）。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ　0570-02-9999（Pコード：[10/20] 261-011 [10/24] 261-012）
e+（イープラス）　http://eplus.jp/
CNプレイガイド　0570-08-9990
ローソンチケット　0570-084-003
紀尾井ホールチケットセンター　03-3237-0061（紀尾井ホール公演のみ）
サントリーホールチケットセンター　0570-55-0017（サントリーホール公演のみ）

twitter @kajimoto_News
facebook
tumblr
YouTube
“kajimotomusic” で検索！

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス

一般販売：6/6（土）10:00～

カジモト・イープラス会員限定先行受付：5/27（水）12:00～5/31（日）18:00　先行受付専用番号 TEL：0570-06-9969［10:00～18:00（初日のみ12:00より受付）］

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO　〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1東海堂銀座ビル 5F　TEL: 03-3574-0969　http://www.kajimotomusic.com/